

平成21年度（春期）

アルゼンチンアリの一斉防除試験
結果等報告書

平成21年11月

大竹市 都市環境部 環境整備課

平成21年度（春期） アルゼンチンアリの一斉防除の実施内容

防除地区	南栄3丁目自治会区域内（南栄3丁目全域・東栄2丁目一部）																																			
防除面積	約15ha																																			
参加人数	275名（259世帯）																																			
防除期間	6月3日（水）～6月7日（日） ※5日間 ※期間中の雨のため、若干日程をずらして実施している場合あり。																																			
使用薬剤	液体型殺虫剤（1.8L×960本） 期間中6回散布 エサ型殺虫剤（2.5g×1,200個） 期間中1回設置																																			
モニタリング （効果判定測定）	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 15%;">参加者</td> <td style="width: 15%;">1回目</td> <td style="width: 15%;">6月2日以前</td> <td style="width: 45%;">（一斉防除以前）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2回目</td> <td>6月8日頃</td> <td>（一斉防除直後）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>3回目</td> <td>6月22日頃</td> <td>（一斉防除2週間後）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>4回目</td> <td>7月8日頃</td> <td>（一斉防除1ヵ月後）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>専門業者 （10地点）</td> <td>1回目</td> <td>5月26日</td> <td>（一斉防除以前）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2回目</td> <td>6月23日</td> <td>（一斉防除2週間後）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>3回目</td> <td>7月7日</td> <td>（一斉防除1ヵ月後）</td> </tr> </table>		参加者	1回目	6月2日以前	（一斉防除以前）			2回目	6月8日頃	（一斉防除直後）			3回目	6月22日頃	（一斉防除2週間後）			4回目	7月8日頃	（一斉防除1ヵ月後）		専門業者 （10地点）	1回目	5月26日	（一斉防除以前）			2回目	6月23日	（一斉防除2週間後）			3回目	7月7日	（一斉防除1ヵ月後）
	参加者	1回目	6月2日以前	（一斉防除以前）																																
		2回目	6月8日頃	（一斉防除直後）																																
		3回目	6月22日頃	（一斉防除2週間後）																																
		4回目	7月8日頃	（一斉防除1ヵ月後）																																
	専門業者 （10地点）	1回目	5月26日	（一斉防除以前）																																
		2回目	6月23日	（一斉防除2週間後）																																
		3回目	7月7日	（一斉防除1ヵ月後）																																
参加者モニタリング時間	481時間																																			

一斉防除に係る役割分担

項目	実施内容	市	自治会役員	自治会住民
計 画	環境省、対策協議会との調整	◎		
	事業規模の決定	◎		
	防除範囲の決定	◎		
	防除範囲を自治会と協議	◎	○	
準 備	具体的計画の作成	◎		
	自治会と日程協議	◎	○	
	住民の方への参加依頼（回覧）	◎	◎	○
	説明会の開催	◎	○	
	薬剤の購入、保管場所への搬送	◎	○	
	薬剤保管場所の確保・管理		◎	
	参加者へ資料・薬剤配布、説明		◎	
実 施	事前調査・観察・評価シート記入			◎
	薬剤の散布・設置			◎
	実施状況等デジタルカメラ撮影		◎	
	事後調査・観察・評価シート記入			◎
	作業時間表記入			◎
	調査シート、作業時間表の回収		◎	
効果判定	評価シート、作業時間表の集計	◎		
	実施状況等写真データ整理	◎		
	一斉防除の効果の分析・公表	◎		

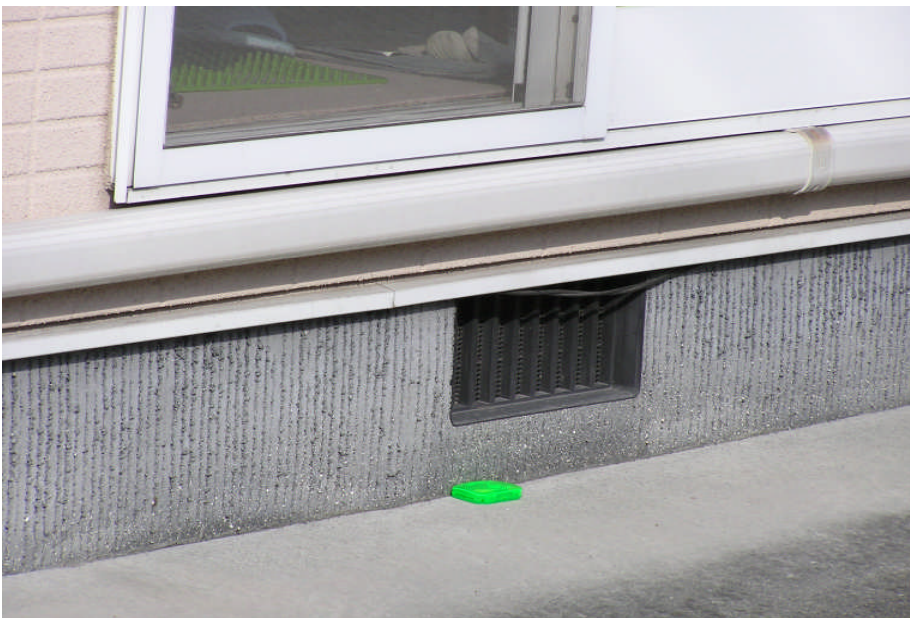
※ ◎：実施主体 ○：実施協力



一斉防除の説明会



液体型薬剤の散布

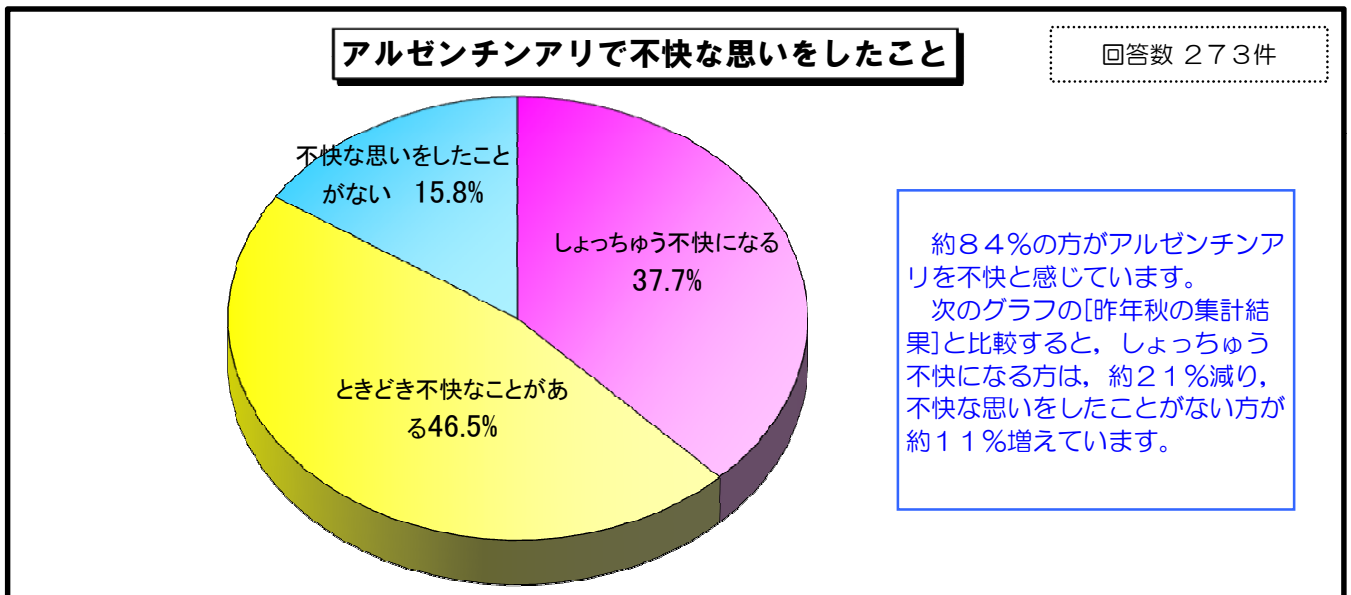
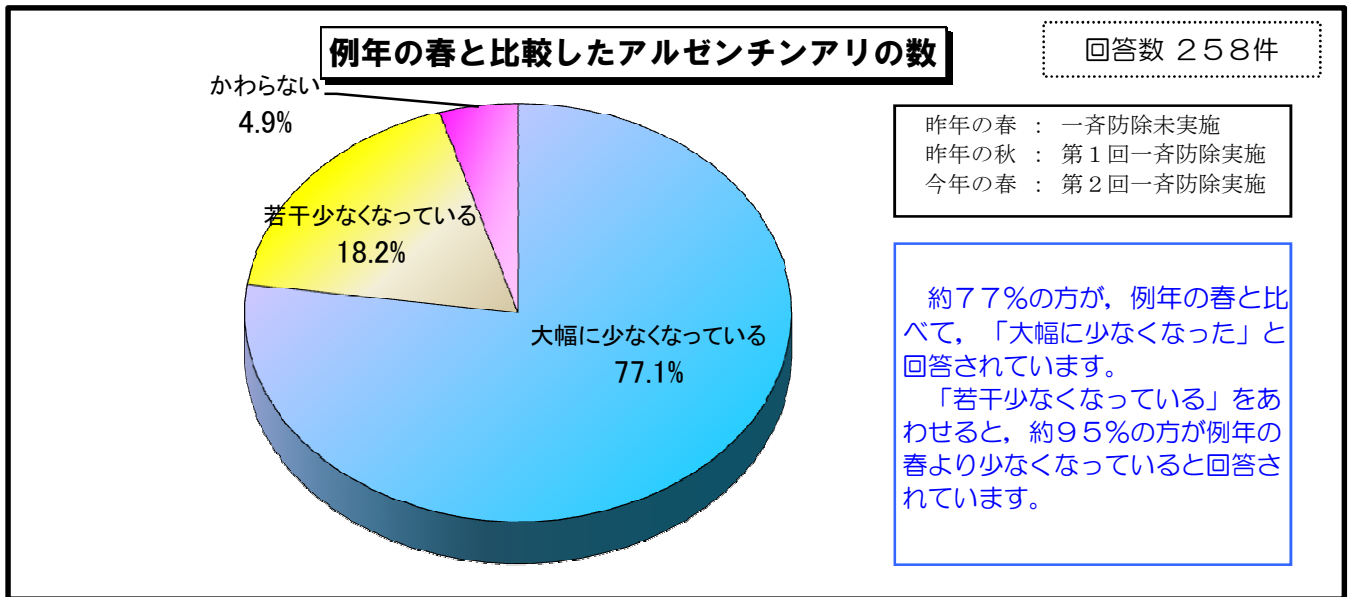


エサ型薬剤の設置

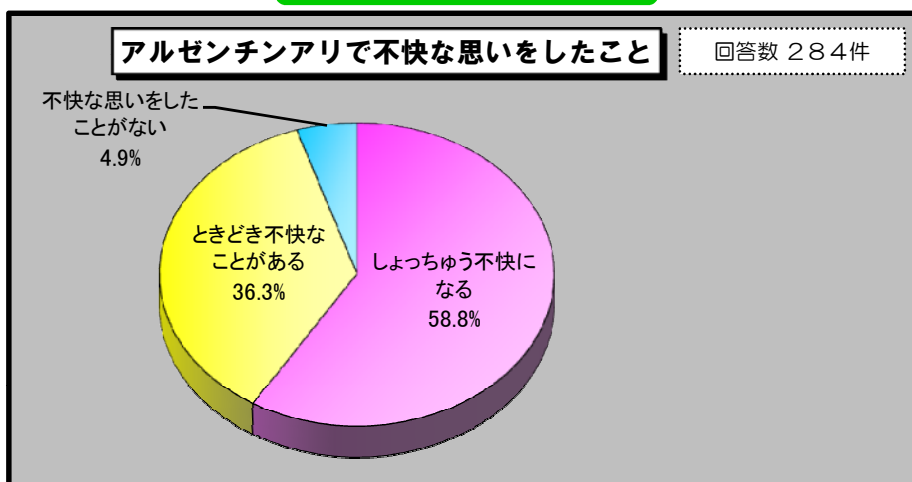
モニタリング（効果調査）の回答数・回答率

項 目		参加者数	回答数	回答率
モニタリング（効果調査）シート		275名	275 名	100.0 %
6月3日以前	屋外の状況	275名	275 名	100.0 %
	屋内の状況	275名	250 名	90.9 %
6月 8日頃	屋外の状況	275名	275 名	100.0 %
	屋内の状況	275名	250 名	90.9 %
6月22日頃	屋外の状況	275名	275 名	100.0 %
	屋内の状況	275名	250 名	90.9 %
7月 8日頃	屋外の状況	275名	275 名	100.0 %
	屋内の状況	275名	250 名	90.9 %
普段の取組等	これまで不快の思いの有無	275名	273 名	99.3 %
	アリの巣の位置について	275名	273 名	99.3 %
	これまで駆除の試みの有無	275名	273 名	99.3 %
	駆除の割合（駆除している方のみ）	217名	217 名	100.0 %
	使用薬剤の種類（複数回答あり）	275名	462 名	168.0 %
	例年と比較したアリの数について	275名	258 名	93.8 %
一斉防除	ご意見・ご感想	275名	144 名	52.4 %

モニタリング（効果調査）シートの集計結果



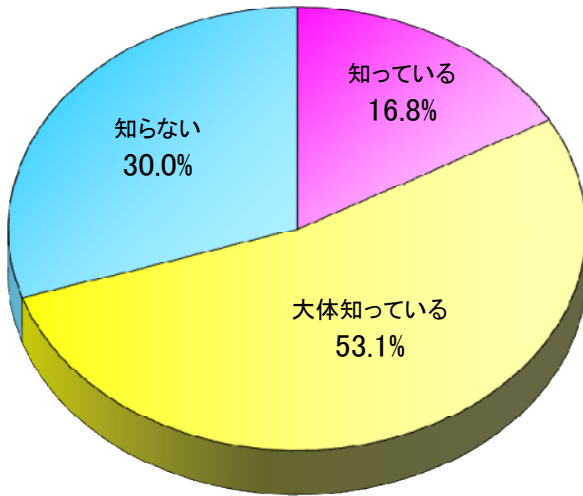
昨年秋の集計結果



モニタリング（効果調査）シートの集計結果

自宅付近のアリの巣の位置を知っていますか？

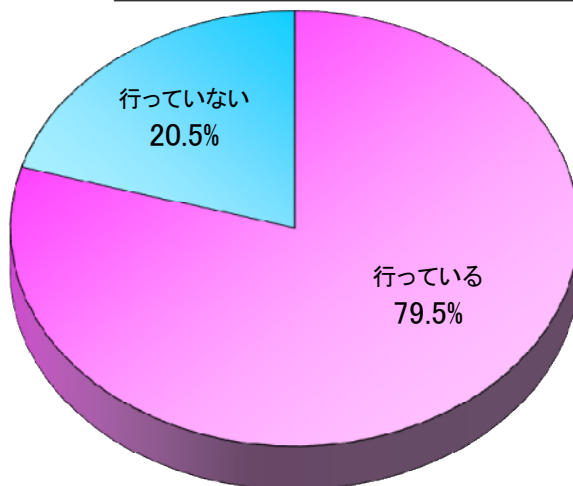
回答数 273件



「知っている方」と「大体知っている方」をあわせると、約70%の方がアリの巣の位置を把握しています。

普段アリの駆除を行っていますか？

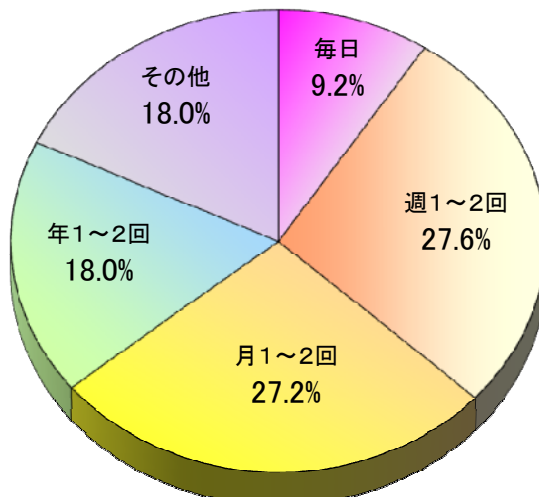
回答数 273件



約80%の方が普段からアリの駆除を行っています。

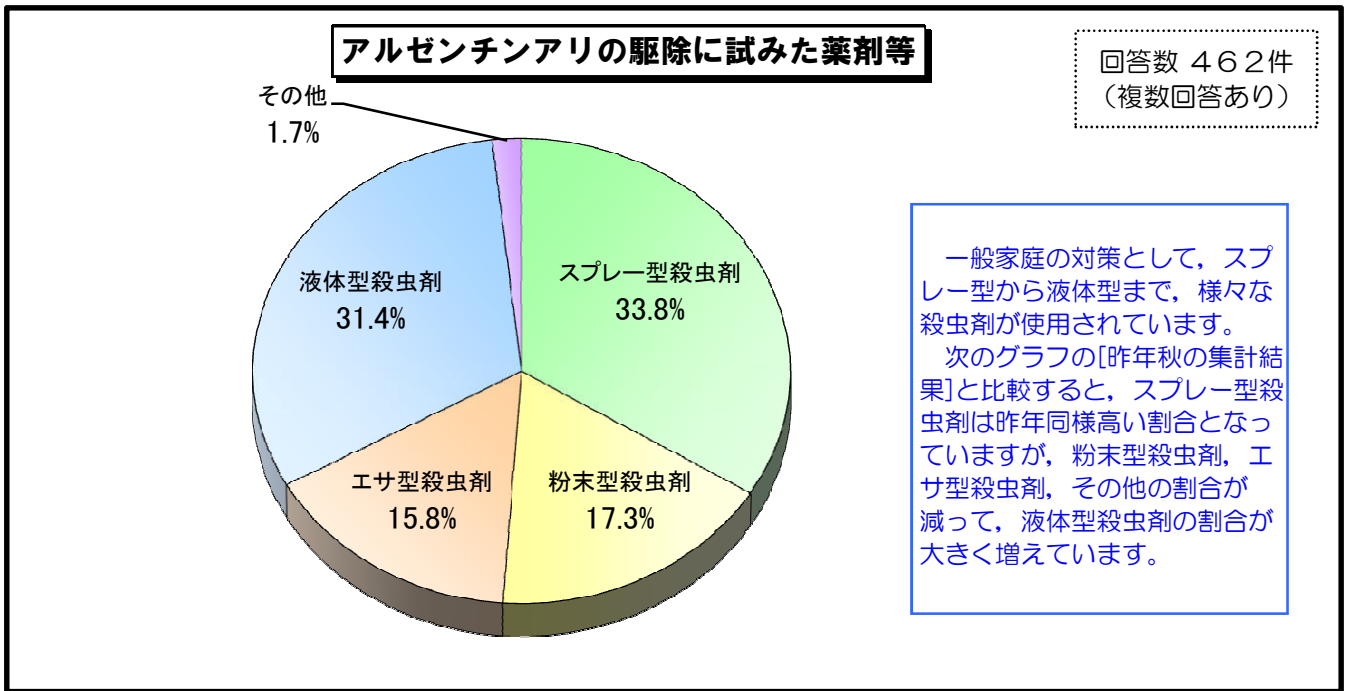
どれくらいの頻度でアリの駆除を行っていますか？

回答数 217件

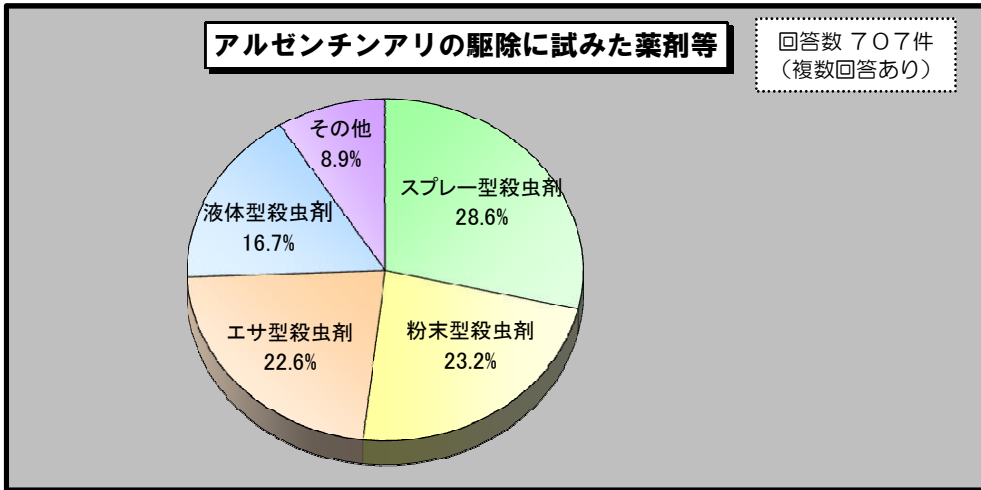


約37%の方が、週に1回以上駆除を行っており、64%の方が月に1回以上駆除を行っています。

モニタリング（効果調査）シートの集計結果



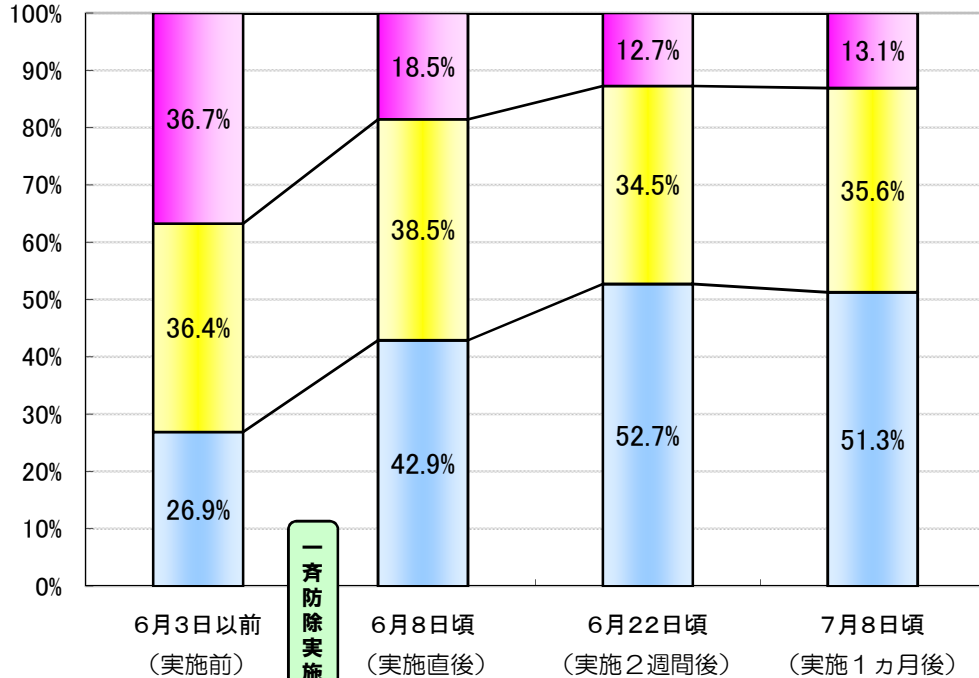
昨年秋の集計結果



モニタリング（効果調査）シートの集計結果

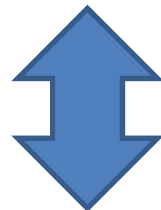
家の周り（**屋外**）のアルゼンチンアリの状況

回答数 275件



- 行列を見かける
- 数匹程度見かける
- 見かけない

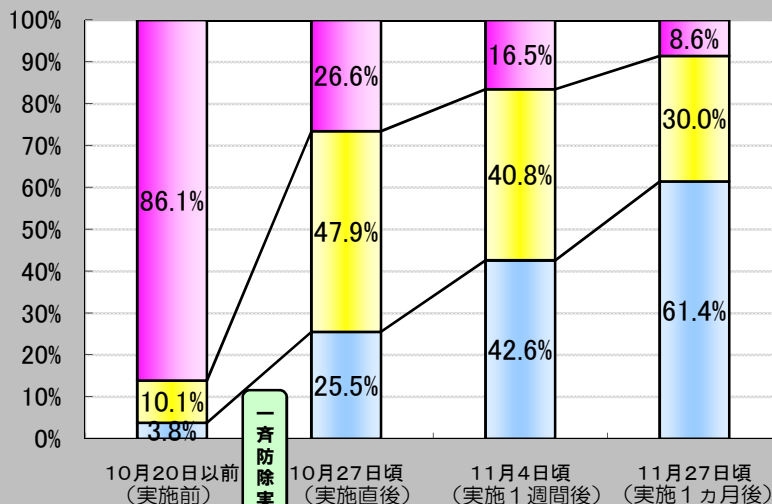
次のグラフの[昨年秋の集計結果]と比較すると、一斉防除実施前では、「行列を見かける」の割合が約50%減っています。今回の一斉防除では、実施2週間後に「見かけない」の割合が実施前の約2倍に増えています。また、実施1ヵ月後はアリが増えてくる時期ですが、「見かけない」は実施2週間後とほぼ同じ割合を保っています。



昨年秋の集計結果

家の周り（**屋外**）のアルゼンチンアリの状況

回答数 280~288

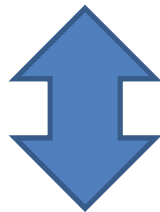
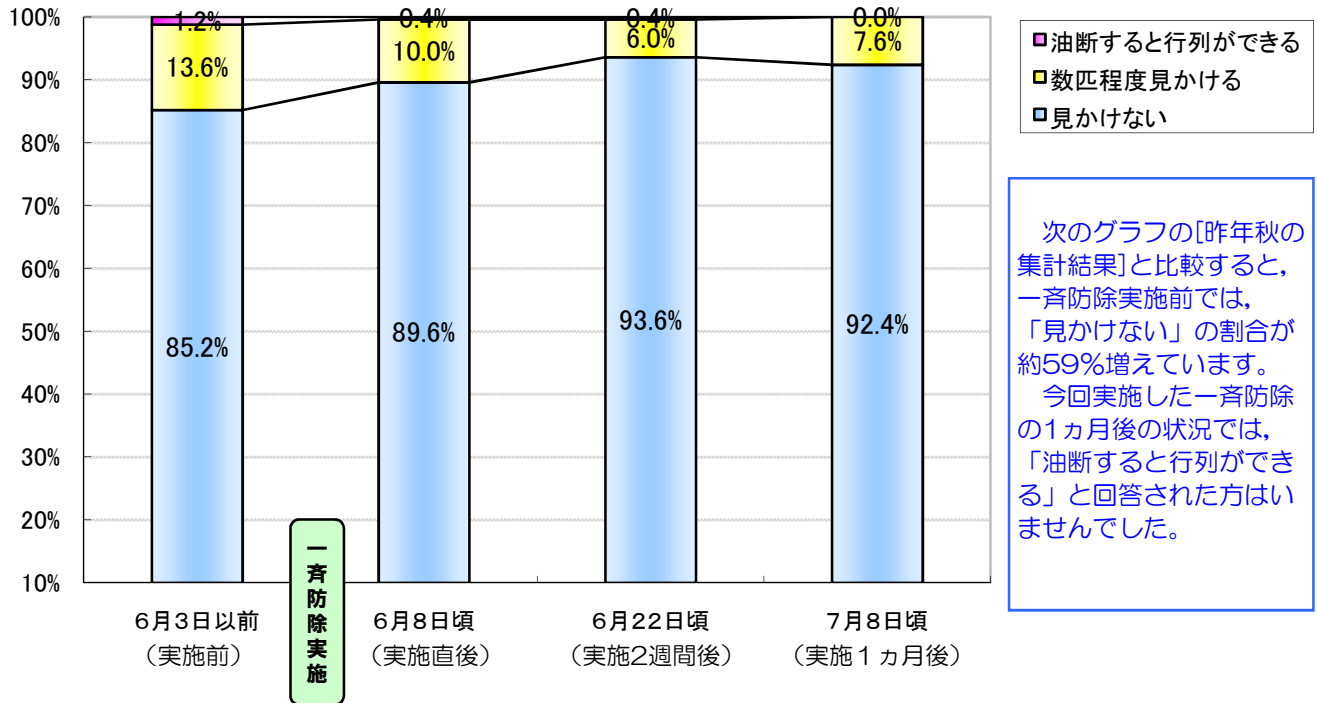


- 行列を見かける
- 数匹程度見かける
- 見かけない

モニタリング（効果調査）シートの集計結果

家の中（屋内）のアルゼンチンアリの状況

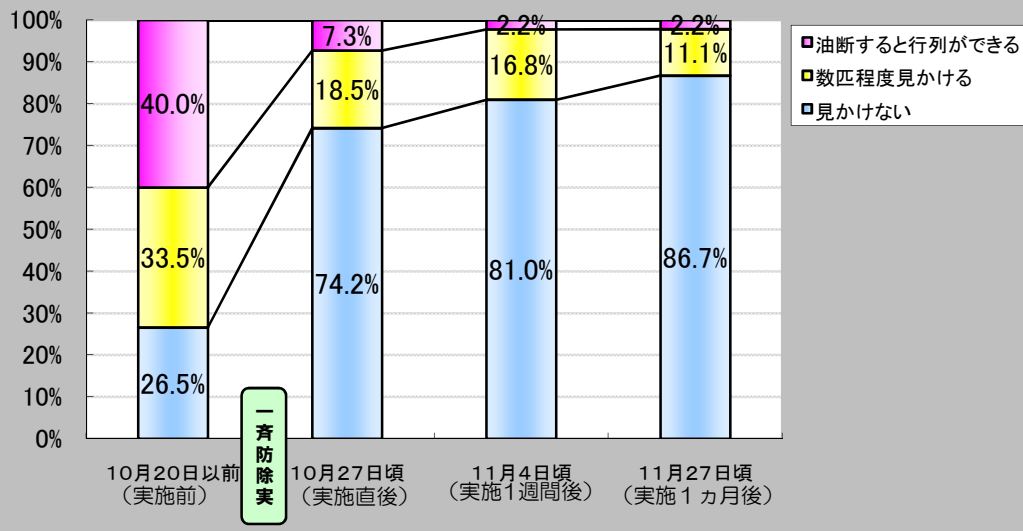
回答数 250件



昨年秋の集計結果

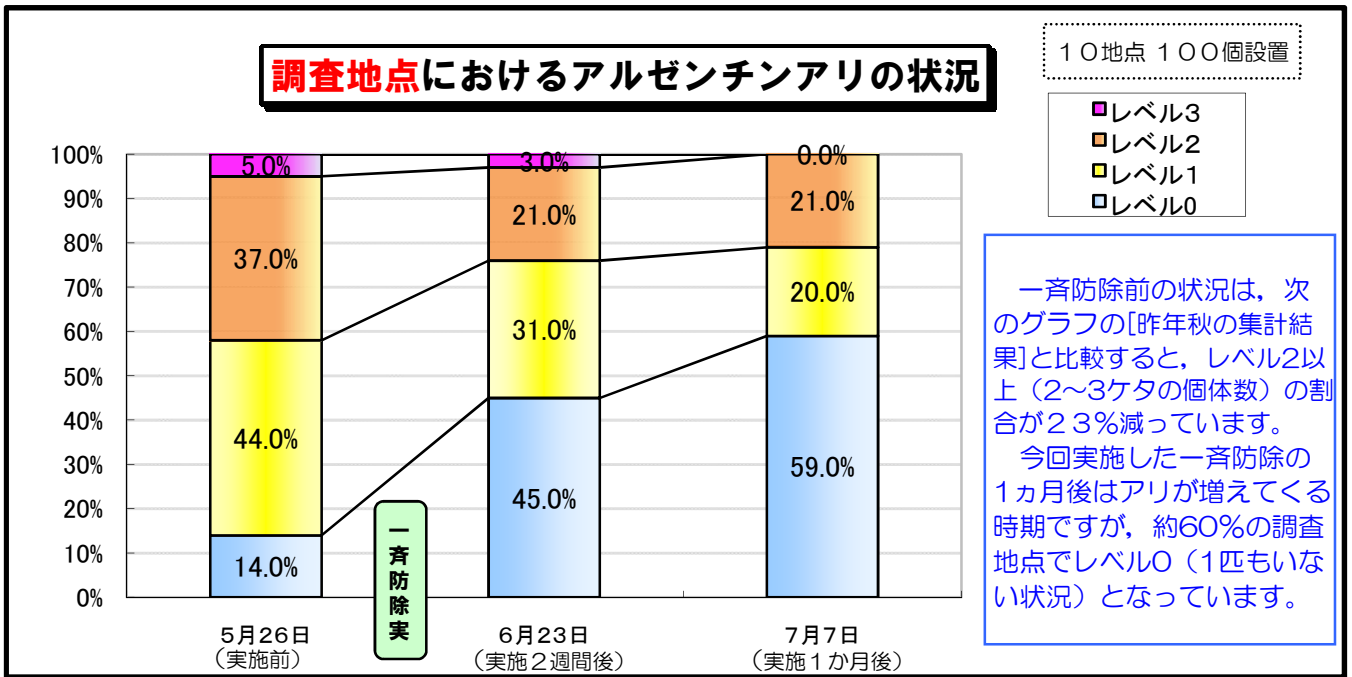
家の中（屋内）のアルゼンチンアリの状況

回答数 268~275



一斉防除前後の状況

調査地点におけるモニタリング（効果判定）結果

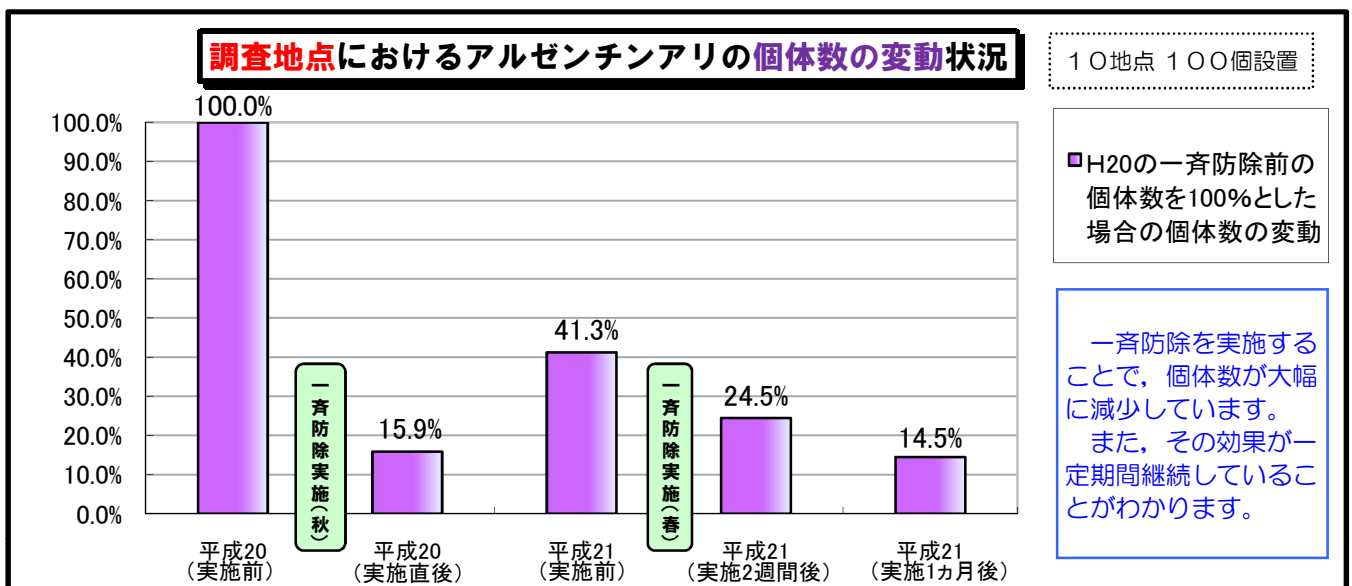
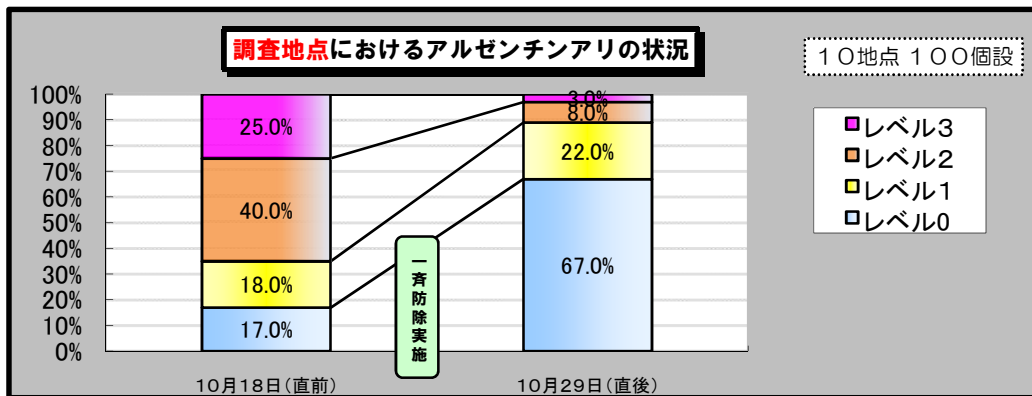


○モニタリング方法：一斉防除区域内に10地点の調査場所を設定し、1地点に10個のショ糖ベイトトラップを設置。

トラップは脱脂綿にショ糖溶液を染み込ませ30分放置し、集まったアルゼンチンアリを集計。

○集計方法： レベル0：個体数0， レベル1：個体数1〜9， レベル2：個体数10〜99， レベル3：100以上

昨年秋のモニタリング（効果判定）結果



※各レベルの個体数を、レベル0→0個体、レベル1→5個体、レベル2→30個体、レベル3→150個体として変換し、平成20年度の一斉防除前の個体数を100%と設定した場合の個体数の変動